

## 淀川流域委ウォッチャーズNo.3(050424版)「明暗分けた4部会」

淀川流域委ウォッチャーズ・クラブです。いよいよ地域別部会が始まりました。11日淀川部会、13日琵琶湖部会、14日に猪名川部会20日木津川上流部会と続き、24日には、テーマ別部会も始まります。

### 満員御礼、淀川部会

淀川部会に傍聴に行って、まず驚いたのは、傍聴席が満員だったこと。背広姿の方たちも、前の二回の委員会よりも多いし、何より、一般的の傍聴者がいっぱい「皆さん、お懐かしいどこに行っていたらしたの?」って感じなんとなく、人々の熱気にうきうきしちゃう。でも、委員の欠席はあるわけでも、3人欠席。1人遅刻。1人、遅刻で早退。委員長は、事前打ち合わせだけ出席。三田村副委員長は早退。でも、私はお忙しい先生のことだから、スケジュールのせい! いっぱい出席してくださるなら、その方がいいと思う。「遅刻するぐらいなら、来るな」とおっしゃる先生もおられます(誰でしょう?)。運営会議、テーマ別部会について報告の後、今本部会長から、今までの経緯を含めた論点についての説明がありました。新規の委員に配慮したことだから、長くなってしまつたないけど、説明だけに終わってしまったのはもったいない気がする。

その後の進行について、部会長から委員持ち回りにしたいとの提案これには反論が続出。いろんな人にやつてもらったら、意外な才能が發揮されたり、議論も活発になると思うけどね。傍聴者としては、その方が飽きがこなくていいけど、結局、今回は千代延副部会長が進行役ということで、やつと決着。

### 空っぽ記者席、琵琶湖部会

13日は琵琶湖部会。地理的なハンデもあるけど、傍聴席は、背広姿の人が目立つ。ちょうど、隣が記者席だったんだけど、最初1人だけ。一時間でやつと、三人になっただけ。これは、さびしいよ。進行は、物静かな中村先生ががんばつてたなと思った。



淀川部会傍聴席



琵琶湖部会記者席

### 流域委員会裏話【2】ハードで楽しい現地視察

現地視察は、河川管理者が交代で一生懸命説明してくれるのも大切ですが、現場の方が自分の仕事を熱心に話してくれるのが魅力なかでも語り草なのが、宮本河川部長の淀川の説明。その知識は多岐に及び、居並ぶ流域委員をうならせました。でもここまで、予定の範囲。

とにかく、何が飛び入りするかわからない。各委員が自分のフィールドで、説明や特技を見せてくれるみんな思い思いに川に入ったり、通りすがりの人と話したり、「一時間歩いて、予定の半分も進まない」と計画を変更するはめになったこともあります。

でも、淀川の河川敷で、希少種のタコノアシの群落を前に、有馬先生の話を聞けば高水敷を切り下げなくちゃヒョウ得するし、紀平先生がナカセコカワニナを取って見せてくれるなど、絶滅危惧種が生息できる環境を維持することが大切だと心から思えるのです。理屈ではなく、五感で理解できることが、現地視察の魅力だと思います。

紀平先生や松本さんが投網を打って魚を見せてくれたり、嘉田先生が現地の人から災害体験を聞き出してくれたり、盛りだくさんで、何が起こるかわからない。河川管理者も庶務も大変! 「ここを見るべきだらう」といきなりコ

次の委員会の日程が発表されると、後の席の二人が大急ぎでスケジュール調整! 大変ですね。流域委員会に出ていたら、他の仕事できないんじゃないですか? 上へいたら、夜仕事してます! だって、やっぱり大変なんだ。お仕事とはいえ、皆さん本当にご苦労様です。

### 会場に難あり? 猪名川部会

14日は猪名川部会。新メンバーは、猪名川部会の汚名を返上できるのか? 進行は、池淵先生。声のトーンが眠気を誘う人っているよね! 進行役の発言が長すぎる。今本先生のチェックが入る村上副部会長、金森先生他、発言回数が多い。つまり簡潔で回転が速いのだ。今度の猪名川部会は、すごいかもしれないよ!

### 名張でがんばる木津川部会

20日は木津川部会。部会長のがんばりで、会場は名張河川管理者やコンサルさんたちが氣の毒だけど、川上ダムの報道があったばかりのせいか、傍聴席は満員。地元開催だからこそ、この傍聴者数ならば、やっぱりなるべく地元開催した方がいいんじゃないかな。

「淀川流域委ウォッチャーズ・クラブ」は、個人的な意見の違いを超えて、傍聴席から淀川水系流域委員会が住民により開かれた委員会になるよう応援するため、結成しました。ニュースの発行、委員会でのアンケートなどをやっていきます。「ウォッチャーズ編集委員会」は委員会の休憩時と終了後のフロアです。意見のある方、ぜひ聞かせてね。連絡・発行などは、当面、細川ゆう子が担当します。

### うれしい提案

実はとてもうれしい提案がありました。会議が終ったあとに、ウォッチャーズ茶話会をしようというのです。ぜひやりたいんですけど、30分か1時間程度残って参加してくださる方、お声をかけてください。



琵琶湖部会傍聴席



猪名川部会傍聴席



木津川部会部会傍聴席

ース変更なんて当たり前。でも、おかげで結果的には実りの多い視察ができる。この緊張感が、今後も続いてほしい。

最後の意見交換も、河川管理者とだったり、時には地域の方とも。見た直後だから、お互い気合も入る。丸一日仕事で、みんなへとへとだけど、その場で意見が一致して話が進展した事業も少なくないのです。今期の現地視察でまた発展があるといいですね。頑張ってください、委員&河川管理者様。

ところで、ここで前号の裏話について、今本先生からコメントをいただきました。「問題です。決まって席を立つ委員とは、誰のことでしょう? (1人ではありません) ただし、クイズに正解しても、賞品は出ません。あしからず!」



姉川・高時川現地視察



由良川現地視察意見交換

## 流域委ウォッチャーズ・クラブアンケートご協力のお願い&amp;アンケート用紙No.2

No.	委員名	2/5 出欠	3/14 出欠	所属 部会	所属 部会	所属外 出席
1	綾 史郎	○	○	琵×	淀△	
2	池淵 周一	○	×	琵△	猪○	
3	今本 博健	○	○	猪○	淀○	琵○、木○
4	江頭 進治	○	○	琵○	木△	
5	岡田 憲夫	○	○	木△	淀○	
6	荻野 芳彦	○	△	木○	淀○	
7	嘉田 由紀子	○	○	琵×	淀○	
8	角野 康郎	○	×	琵○	猪×	
9	金盛 弥	○	○	猪○	淀○	
10	川上 聰	○	○	木○	淀○	琵○
11	川崎 雅史	○	×	琵○	淀○	
12	澤井 健二	○	○	猪△	淀○	
13	高田 直俊	○	○	猪○	淀○	
14	田中 真澄	○	○	琵○	淀○	
15	千代延 明憲	○	○	猪○	淀○	琵○、木○
16	寺川 庄蔵	○	○	琵○	淀○	
17	寺田 武彦	○	○	琵○	淀×	猪△、木△
18	寺西 俊一	×	×	琵×	淀×	
19	戸田 直弘	○	○	琵○		
20	中村 正久	×	○	琵○	木○	
21	西野 麻知子	×	×	琵○	淀×	
22	本多 孝	△	○	猪○	淀○	
23	水山 高久	○	×	木○	淀△	
24	三田村 緒佐武	×	○	琵○	木○	淀△、猪×
25	村上 興正	○	○	猪○	淀○	
26	村上 哲生	○	○	猪○	木○	
27	安田 喜憲	×	×	琵×	淀×	
28	谷内 茂雄	○	○	琵○	淀○	

## 6. 流域委ウォッチャーズについて

- ・次号も読みたい ・もらえば、読んでもいい ・もう読みたくない ・その他 \_\_\_\_\_

## 7. ウォッチャーズ・クラブに参加してくれる?

- ・参加したいので、傍聴しなくても送ってほしい。

お名前 \_\_\_\_\_ E-mail or FAX \_\_\_\_\_

- ・アンケートぐらいは協力してもいい。 ・参加するのは、ごめんだ。

会場外でないと配らせてもらえないで、手が足りず全員にお配りできません。バックナンバーも持ち歩きますので、ご希望の方は、細川にお声をかけてください。その他、お気づきのことがありましたら、下記連絡先まで、お知らせください。

細川 ゆう子 E-mail vr2s-hskw@asahi-net.or.jp FAX 06-6493-5991

ご協力ありがとうございました。

(05.04.24 テーマ別部会用)

流域委ウォッチャーズNo.3、いかがでしたか?できるだけ傍聴席のご意見を反映した内容にしたいので、ぜひ、このアンケート用紙にご記入ください。(ご意見、ご感想、アドバイス、お叱り歓迎)

1. 発言がよかったですと思う委員(複数回答可)を左記番号もしくは名前でお書きください。


2. 発言がよくなかった、長かった、しなかつたと強く感じた委員をお書きください。


3. 河川管理者の説明について

- ・簡潔でわかりやすかった。
- ・まあまあわかった。
- ・あまりよくなかった。
- ・わかりにくかった。

その他 \_\_\_\_\_

4. 今日の会議の印象は?

- ・いい議論ができた。
- ・まあまあ議論になった。
- ・あまりよくなかった。
- ・低迷していた。
- ・その他 \_\_\_\_\_

5. 他にテーマ別部会で取り上げてほしいことは、ありますか?

- ・ある (例えは? \_\_\_\_\_)
- ・特にない

左記表記号:出席○ 欠席× 遅刻、早退△

委員長、副委員長は原則、全部会に出席というところで、出欠をつけています。